

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	北本市における下水道整備計画 2020 (防災・安全) (重点計画)											
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)											
交付対象	北本市											
計画の目標	下水道整備を行うことで、安心で安全な災害に強いまちを創造する。											
全体事業費（百万円）	合計 (A+B+C+D)	440	A	440	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／(A+B+C+D)	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式	計画の成果目標（定量的指標）		定量的指標の現況値及び目標値	
		当初現況値	中間目標値	最終目標値	
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)	
1	汚水管きょの耐震対策工事等による耐震化実施済延長を25.7km(R2)から37.9km(R6)に増加させる。 汚水管きょの耐震化実施率 本整備計画の期間内に耐震対策を実施した管きょの延長(km)／本整備計画において耐震対策を実施する管きょの延長(12.2km)	0%	38%	100%	
2	都市浸水対策整備面積を44.6ha(R2)から47.7ha(R6)に増加させる。 下水道による都市浸水対策整備面積率 本整備計画の期間内に都市浸水対策整備を完了した面積(ha)／本整備計画において都市浸水対策整備を行う面積(3.1ha)	0%	71%	100%	
3	内水浸水リスクの解消。 内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップ作成面積率 本整備計画の期間内に内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップを作成した面積(ha)／本整備計画の期間内に内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップを作成する面積(1810ha)	0%	0%	100%	

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											R02	R03	R04	R05	R06		
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	北本市	直接	北本市	管渠（污水）	改築	汚水管きょ耐震化事業	汚水管きょの耐震化実施設計 ・耐震化工事 L=12.2km	北本市	■	■	■	■	■	92		策定済
		総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	北本市	直接	北本市	管渠（雨水）	新設	勝林雨水3号幹線築造工事	雨水□2,500×2,500 L=390m	北本市	■	■	■	■	■	312		-
	A07-003	下水道	一般	北本市	直接	北本市	-	-	内水浸水対策事業	内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップの作成	北本市					■	36		-
											小計						440		
											合計						440		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
北本市下水道事業審議会にて事後評価を実施。	令和7年12月
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水管きょの耐震対策工事による耐震化実施延長4.3kmを増加した。 ・梅沢雨水幹線整備事業について、都市浸水対策整備面積1.4haを行ったが、勝林雨水3号幹線整備事業について、他事業（土地区画整理事業）との調整のため、進捗がなかった。 ・北本市域1810haの内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップを作成した。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
本計画において、目標値を達成されなかった部分におかれまして、次期社会資本総合整備計画（令和7年度から令和11年度）に引き続き、対策整備を進める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	汚水管きよの耐震化実施率		財源の確保が困難であったため、実績値が目標値を下回る結果となった。
	最終目標値 100%		
2	下水道による都市浸水対策整備面積率		他事業（土地区画整理事業）との調整のため、遅れが生じ、実績値が目標値を下回る結果となった。
	最終目標値 100%		
3	内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップ作成面積率		令和6年度に内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップを作成した。
	最終目標値 100%		

(参考図面) 社会資本総合整備計画（防災・安全）（重点計画）

